

世界の国を知る  世界の国から学ぶ

わたしたちの地球と未来

 コスタリカ共和国 





コスタリカの国章

【表紙の写真】

(左上) 青空市場

店番をするおばあさん。週末になると、町の広場にはこうして市場が立ち並び、多くの人で賑わう。

 三輪由紀子

(右下) 国立劇場

1897年に建設されたルネサンス様式の劇場。正面の文化広場では、大道芸人のパフォーマンスや音楽家のコンサートが開かれています。

 三輪由紀子

Contents

- 01 こんな想いを込めました!
- 02 こんな教材です!
- 03 なぜコスタリカ共和国?

第1章 コスタリカってどんな国?

= 軍隊よりも教育、開発よりも自然保護

~ 持続可能な社会のヒントがあふれる国 ~ =

- 05 コスタリカの中米仲間を知ろう!
- 07 熱帯雨林気候コスタリカのフルーツ
- 09 ¡Que Rico! ~ ケ・リコ (美味しい!) ~
- 11 コスタリカの生きもの
~ Costa Rica (豊かな海岸) の国名はここから ~

第2章 へえ~! コスタリカと日本

- 15 Pura Vida. ~ プラ・ヴィダ (人生は楽しまなきゃ!) ~
- 17 コーヒーは中米コスタリカ発展の原動力
- 19 コスタリカと日本のつながり ウソ! ホント? クイズ
- 21 ちょっとブレイク ~ 謎の石球 ~

第3章 一緒に考えよう! こんな課題

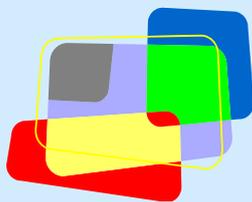
- 23 平和のために
- 25 カーボン・ニュートラルを目指して
- 27 生態系サービスに価値を見出すコスタリカ
- 31 フォトギャラリー

第4章 そして未来へ

- 33 未来を語ろう!
~ 忘れない。日本の強さと世界の優しさ ~

参考資料

- 37 目で見るコスタリカ
- 39 コスタリカ地図
- 41 参考文献・データ等の出典
- 41 ご協力いただいた方たち
- 41 2011年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい!!つなげていきたい!!
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」は決して難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

人の顔が見える教材をつくりたい！

「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることもちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へえ～こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさん問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつけられたらいいなと思います。

未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起きていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起きていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえようようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしてください。

きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、コスタリカのほんの一面です。本書だけでコスタリカのすべてがわかるわけではありません。コスタリカに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、(公財)愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または(公財)愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。(http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html)

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載してい

なぜコスタリカ共和国？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

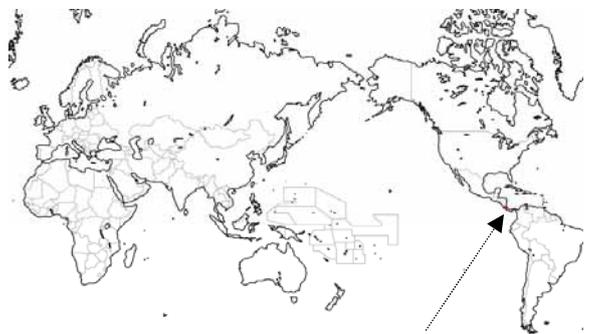
2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

- 世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
- 迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
- 万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
- 地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
- 地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。そして、**コスタリカ共和国**のホームタウンは**設楽町**でした。



愛知万博／中米共同館



コスタリカ共和国

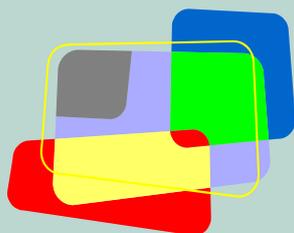
2012年作成 予定国 (38カ国)	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グ アテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和 国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チ ェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トング王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ 共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 プルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー 共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 (22カ国)	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタ ン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノル ウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共 和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 (30カ国)	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和 国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和 国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和 国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリ ア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ポスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシ ャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 (20カ国)	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王 国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人 民ジャマ・ヒーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和 国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 (10カ国)	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和 国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

 第1章

コスタリカってどんな国？

= 軍隊よりも教育、開発よりも自然保護
～ 持続可能な社会のヒントがあふれる国 ～ =

世界一美しいトカゲ『グリーンバシリスク』



コスタリカの中米仲間を知ろう！

? コスタリカは中米にあります。でも、「中米」って聞いても「北米と南米の間」くらいのイメージはできるけど…、どんな国があるのかな？ 国旗を見ながら考えてみましょう。

1 コスタリカは、スペイン植民地時代には、中米連邦5つの州（現在のコスタリカ、グアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア）の1つでした。

中米連邦の国章の中に描かれている下記のA、Bは、どんな意味が込められているか当ててみよう！

ちなみに、中央の赤い帽子は「フリジア帽」と呼ばれ、支配から自由への解放のシンボルとされています。

A 虹

B 5つの火山



中米連邦の国旗



国旗の中央にある国章

2 中米連邦は、1838年から1840年にかけての内戦の末、全ての州が独立し、中米5カ国となりました。

では、中米5カ国の国旗を見て、似ている所、違う所をさがしてみましょう。

3 中米5カ国全ての国旗には「青」「白」の2色が使われています。それぞれの色は何を表しているでしょう。

4 コスタリカの国旗にだけ使われている「赤」、何を表しているでしょう。



①グアテマラの国旗

首都：グアテマラ市
面積：108,890km²
人口：約1,400万人
通貨：ケツアル
その他：マヤ文明の遺跡が多く残る



②ホンジュラスの国旗

首都：テグシガルパ
面積：112,090km²
人口：約750万人
通貨：レンピーラ
その他：コパンのマヤ遺跡は有名



③ニカラグアの国旗

首都：マナグア
面積：129,494km²
人口：約575万人
通貨：コルドバ・オロ
その他：先住民族首長のニカラオが国名の由来



④コスタリカの国旗

首都：サンホセ
面積：51,100km²
人口：約460万人
通貨：コロン
その他：白人の割合が90%以上で政治的に安定し、経済的には良好



中米5カ国



⑤エルサルバドルの国旗

首都：サンサルバドル
面積：21,040km²
人口：約617万人
通貨：アメリカ合衆国ドル
その他：『星の王子様』の風景はこの国？



（コスタリカの国章1）裏表紙のコスタリカの国章についての問題です。コスタリカの国章には、いくつの星があるでしょう？ よ〜く考えてね。



ウィキペディア



中米連邦(中央アメリカ連邦)について

1 A 平和、友好的なつながり

「虹」からどんなイメージを連想するかについて自由に話し合い、国旗のデザインになぜ使われているのかを考えられるとよいです。「こたえ」以外にも、感じられることがあるかもしれません。

B 5つの州(5つの国)

火山を用いて表現しているのは、中米が環太平洋造山帯に位置しているからと言われています。「なぜ火山?」という問いかけをしてみてもよいです。

中米連邦は、スペイン植民地時代に中央アメリカのヌエバ・エスパーニャ副王領の下位行政組織であったグアテマラ総監領にあったグアテマラ、エルサルバドル、ホンジュラス、ニカラグア、コスタリカの5州から構成され、1824年1月に憲法が制定され成立しました。国の標語は、Dios(ディオス)=神、Union(ユニオン)=連合、Libertad(リベルタド)=自由でした。

1838年から1840年に内戦があり、1838年11月5日にホンジュラスが連邦から分離したことで崩壊が始まり、エルサルバドルを除く構成国が1840年までに独立を宣言しました。中米連邦の公式の終焉は、エルサルバドルが1841年2月に独立を宣言したときとなります。



中米5カ国について

- 2 (類似点の例)
青・白色が使われている。
縞模様。
- (相違点の例)
グアテマラだけ縦縞模様。
コスタリカだけ赤色が使われている。

- 3 青:海(2本あるのは、太平洋・大西洋(カリブ海)を意味しています。)、希望、空 など
白:自由、平和、統一、純粹 など

- 4 コスタリカの「赤」は、「情熱、献身、愛国」を表しています。特に、愛国に関しては、自由のために流れた血を意味し、平和への強い願いが込められています。



熱帯雨林気候コスタリカのフルーツ

① コスタリカで育つ多くの果実。名前は知っていても、どんな草木に、どんな風に実るのか、わかりますか？

① 変化に富んだ地形に恵まれた熱帯雨林気候のコスタリカで採れる多様なフルーツのうち、5つの代表的なA～Eのフルーツ名の下の欄に、該当する果実の写真(①～⑤)と草木の写真(I～V)の番号を選んで書き込みましょう。

	A パパイア	B マンゴー	C モモヤシ	D バナナ	E パイナップル
果実					
草木					

< 果実 >



< 草木 >



(コスタリカの国章) 3つの山=火山(イラス・ポアス・バルバ)を意味しています。
(コスタリカの国章) 2つの海=手前は太平洋、奥はカリブ海を意味しています。



果実すべて:三輪由紀子
草木I~IV:あおいパーク(碧南市)
草木V:ウィキペディア



P.7のこたえと解説です。



普段、何気なく口にしているフルーツが、どんな風に実るのかを知り、コスタリカの風土に興味を持ってもらう。

①	A パパイヤ	B マンゴー	C モモヤシ	D バナナ	E パイナップル
果実	①	⑤	③	②	④
草木					

コスタリカのフルーツ



あおいパーク(碧南市)

< パパイヤ >

食べたことはあっても、パパイヤがどんな風に実るのか、なかなか目にはしていないと思います。幹と、幹から伸びる葉との間に、ポロンと実ります。葉が落ちてしまうと、実だけが幹にしがみついているような感じになります。

< パイナップル >

近年、コスタリカではパイナップル輸出額が右肩上がりとなっています。農産物では、コーヒー輸出額を抜き、バナナに次いで第2位となっています。



あおいパーク(碧南市)



幹のように見えますが、実は葉っぱが何重にも重なっています。

< バナナ >

※ バナナは木に実るの? それとも草に実るの?

バナナは大きく、2~10mくらいに育ちます。大きいものはまるで大木! でも実際には、多年生の草です。

木のように見える部分は仮茎(または偽茎)と呼ばれています。やわらかい葉っぱが、何重にも重なりあって幹のようになっています。実際、バナナの仮茎を水平に切ってみると、お菓子のバームクーヘンみたいにグルグルなんです。

三輪由紀子

< モモヤシ >

茹でて皮をむいて食べます。栗とサツマイモの間みたいな味がして美味しいです。



ウィキペディア



ウィキペディア

< マンゴー >

日本ではマンゴーと呼んでいますが、コスタリカでは「マンゴ」、「マンガ」と呼んでいます。違いは大きさで、小さい種類を「マンゴ」と呼んでいます。



スターフルーツはこんな形だよ!



ウィキペディア



市場に行くと、様々なフルーツが見られます。スターフルーツ、グアバ、アボカド等々。どれも美味しいです。サトウキビは、その場で搾ってジュースにしてくれます。甘くて美味しいよ!

¡Que Rico! ~ケ・リコ(美味しい!)~



コスタリカでは、普段はどんな物を食べているんでしょう？ 私たちの食事を思い浮かべながら、共通点・相違点を探してみましょう。

コスタリカでは、お米・豆をたくさん食べます。日本人は主食がお米で、大豆製品(味噌・豆腐)をよく食べますよね。地球の裏側なのに似ています。料理の味付けは、塩が基本。料理によって、香草や香辛料を加えています。日本人にも受け入れやすい味ですが、少々油が多いかな・・・？

1 コスタリカの代表的な料理の写真(左)と、料理の説明(右)を線で結んでみましょう。



A

a

<Tamal~タマル~>
台湾料理のチマキを思い浮かべてください。もち米・お肉・野菜等、お好みの具材を竹の皮で包んで茹でたものですよね。では、もち米をトウモロコシ粉に置きかえてみましょう。Tamalの出来上がりです!



B

b

<Tortilla~トルティージャ~>
トウモロコシ粉の生地を薄焼きしたもの。肉・野菜等を巻いて食べたり、トルティージャだけをクルクルっと巻いて食べたりします。



C

c

<Frijoles ~フリホレス~>
ニンニク、玉ねぎ、香草のみじん切りを油で炒め、黒豆を入れて煮たものです。ご飯の付け合せとして食べる人が多いですが、ミキサーでペースト状にして食べることもあります。パンに塗ることもあります。



D

d

<Arroz con leche ~アロス・コン・レチェ~>
直訳すると「お米と牛乳」。お米を牛乳で煮込んだお菓子。生クリーム、砂糖、シナモンなどで味を整えてあります。温かいままでも、冷やしても美味しく食べられます。



E

e

<Gallopinto~ガジヨピント~>
見た目はコスタリカ版の赤飯と言った感じでしょうか。玉ねぎ・ニンニク・香草等も入っていて、ちょっぴりスパイシー! 各家庭で味付けも違い、コスタリカの「おふくろの味」と呼べる代表料理です。

2 日本の代表的な料理をあげてみましょう。

3 Tamalは、ある植物の葉で包んでいます。何の葉かな?



A・D・E:ウィキペディア
B・C:三輪由紀子



同じTortilla(トルティージャ)でも、スペインでは別の料理なんです。スペインでは、ジャガイモの入ったオムレツのことです。同じスペイン語でも国によって異なるんですね。



1 言葉から見えてくる?! 食事の持つ意味

コスタリカでは、朝食を“Desayuno (デサジューノ) ”、昼食を“Almuerzo (アルムエルソ) ”、夕食を“Cena (セナ) ”と言います。朝食と昼食、この二つの言葉には、実は深い意味があるんです。

<Desayuno>

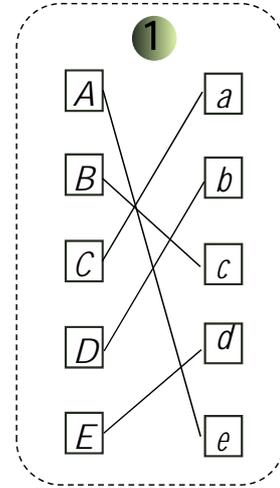
夜寝ている間は絶食の状態、朝起きたときに食べる最初の食事は、その絶食状態を終わらせるものであるため、「終わらせる・反対」を意味する“des”+「絶食」を意味する“ayuno”が組み合わせられて (des+ayuno) できた言葉です。日本語の「朝ごはん」と比べてみると、単に「朝食食べる食事」という表現の日本語に比べ、意味深いものがあります。

<Almuerzo>

朝食を食べた後、日中に食べる食事のこと。「～になるまで・～に到達するまで」を意味する“al”+「死」を意味する「muerto」が組み合わせられて (al+muerto ⇒almuerzo) できた言葉です。「死ぬまで食べる」という、食に対する執着が伺える言葉です。確かに、コスタリカの一般家庭では、昼食が一番豪華な食事です。

日本では、ご飯を食べる前に必ず言う「いただきます!」。コスタリカにもあるのでしょうか? 人口の85%程がカトリック教徒であり、「神様に感謝」してから食事をとります。

日本人の「いただきます。」の言葉からは、日本人の世界観を伺い知ることができます。元来、日本人は“万物に神・生命が宿る”と考えてきました。食事について言えば、他の命を食べて(いただいて)、自分たちの命が保たれるとして、「(命を)いただきます。」と手を合わせて感謝するのです。皆さんは「物を粗末にしたらバチが当たる。」と言われたことはありませんか? 万物に神・生命が宿るという日本人の世界観は、こうした言葉からも伺い知ることができます。



2 国民食

- 2 私たちが「日本の代表的な食べ物は?」と問われた時、何と答えるでしょうか? ご飯+味噌汁、肉じゃが、寿司、天ぷら、うどん、さしみ、トンカツ、お餅・・・、人によって答えは様々で、他の人の答えを聞くと「それも!」となりませんか?

※コスタリカのソウルフード「Gallopinto」

では、コスタリカで同じ質問「コスタリカの代表的な食べ物は?」と問いかけてみましょう。答えはきっと「Gallopinto!〜ガジョピント!〜」と返ってくることでしょう。それほど愛されている料理なんです。

ただ、私たちが多くの答えを思い浮かべるからと言って、決して『日本を代表する食べ物もハッキリと答えられないの?』、なんて考えないでください。日本では古くから食文化が発達し、様々な料理を口にしている証拠ではないでしょうか。「あれも! これも! 」と考え浮かぶと言うことは、幸せなことかもしれません。



3 バナナの葉

コスタリカには、アジア諸国のように竹は自生していません。しかし、国の歴史が始まって間もなく、コスタリカのバナナ栽培の歴史も始まります。豊富にあるバナナの葉は、Tamalを包むのに最適な素材でした。また、包んだTamalを縛るための紐は、ヤシの葉を細く裂いたものです(最近は凧紐を多用しているようです)。ヤシも身近にある植物ですから、調達は難しくありません。



コスタリカの豚肉はどんな味? バナナが実る地方では、家畜として飼育している豚に調理用バナナを皮ごと茹でて与えていました。肉は甘みがあって大変美味しいです。

コスタリカの生きもの ～Costa Rica (豊かな海岸)の国名はここから～



コスタリカの地形は変化に富み、豊かな自然が育まれています。どんな生きものに出会えるでしょうか。探検してみましょう!

コスタリカは日本よりも小さな国で、全世界の陸地面積の0.034%の国土しかありません。しかし、その小さな国に、全世界の動植物種の5%が存在しています。なぜ、多くの動植物種がコスタリカに存在しているかを考えながら、コスタリカの生きものをみてみましょう。

< 両生類 >

ヤドクガエル。何ともハデなカエルです。赤・青・オレンジ、様々な色と柄のカエルが生息しています。

- ① ヤドクガエルは何故「ヤドクガエル」と呼ばれるの?



三輪由紀子

< 爬虫類 >

小さな恐竜、イグアナです。イグアナと聞いて、どんなイメージを持ちますか? 大きなトカゲ? それとも…。

- ② コスタリカには、食用のイグアナ牧場がある?



ゴジツアース

< 昆虫類 >

モルフォチョウ:大変キレイな蝶ですね。ですが、羽根を閉じると…! 目玉模様が現れます。

- ③ 目玉模様は何のためにあるの?



ゴジツアース



左右: 三輪由紀子



< ほ乳類 >

コスタリカには4種類のサルが生息しています。リスザル、ホエザル、クモザル、最後に左の写真のサルです。

- ④ 左のサルの名前、分かるかな?
(ヒント:ノド〇〇オ〇ザル)



ゴジツアース

< 鳥類 >

ケツァル(右):その羽根の美しさから乱獲され、現在では幻の鳥とも言われています。

- ⑤ どの国の通貨の呼称になっている?
(ヒント:P.5を見てみよう!)

ハチドリ(左):コスタリカの20,000コロン札にも登場しています。「空飛ぶ宝石」とも言われています。

- ⑥ ハチドリはなぜハチドリと呼ばれるの?



三輪由紀子





コスタリカの生きもの

< 両生類 >

コスタリカには、様々な両生類が生息しています。豊かな自然と豊富な水資源があるからこそ、両生類が生息できます。最近、皆さんの近くにカエルはいますか？夏になってもカエルの鳴き声が聞かれなくなっていないですか？

1

A: ヤドクガエルは、かつて先住民が毒を抽出して、吹き矢に塗って矢毒とし狩猟等に用いたことが名前の由来となっています。

< 爬虫類 >

ワニ肉料理は日本にも専門店があり、食用肉があるというイメージもありますか？

2

A: イグアナの肉は、高級食材として流通しており、イグアナ牧場も存在しています。

ウミガメが、産卵のため一斉に砂浜に上陸してくる自然現象を Arribada (アリバダ) と呼びます。8月から11月にかけての下弦の月夜 (真夜中に出る月) に、のべ数千頭～数10万頭ものウミガメが上陸してきます。最も大規模なものは、8月頃です。アリバダはコスタリカを含めて世界で8箇所の海岸でしか確認されていません。



< 昆虫類 >

モルフォチョウは、羽根の表面が金属のように光沢を持っています。青色に発色して大変美しい蝶で、世界一美しい蝶とされています。

3

A: 目玉模様は、天敵である鳥を驚かせて危険を回避する効果を持つと考えられています。

< ほ乳類 >

サル以外の哺乳類として、ナマケモノ、ハナグマ、アリクイ、バク(右写真)、ピューマ等が生息しています。

4

A: 姿形から想像できたでしょうか。「ノドジロオマキサル」でした。



< 鳥類 >

鳥類についても、全世界の10%に及ぶ種類の野鳥が現在までに確認されています。豊かな自然が多種多様な生物を育てています。

5

A: ケツアル (Quetzal) は、手塚治のアニメ「火の鳥」のモデルにもなっている美しい鳥です。「グアテマラ」の通貨単位になっています。

6

A: ハチドリ: 花の蜜を主食にする小さな鳥。体長は5～10cm、体重は5～20g程しかありません。ホバリングができ、前後・上下・左右、好きな方向に飛ぶことができます。空中で静止しているときには、羽根を見えないくらいの速さ(毎秒約55回～約80回)で動かしています。その速さから、近くに寄ると「ブ～ン」と音が聞こえます。この音がハチの羽音に似ているため、ハチドリと呼ばれています。



トゥカン: カラフルな羽根、カラフルなクチバシが特徴的です。紙幣(5,000コロン)にも見る事ができます。ハチドリ同様、コスタリカで見られる鳥と聞いて連想する代表的な存在です。おみやげ物のモチーフにもよく使われています。



すべて:ゴジツアーズ



ウミガメの産卵は、数日に渡ります。そのため、せっかく産卵された卵も後から来たウミガメに掘り出されてしまいます。現地住民は、敢えて掘り出し、食料とすることが許されています。

コスタリカ(豊かな海岸)のルーツ

国名である「コスタリカ」=「豊かな海岸」の由来は、植物・生物の多様性がもたらしたものです。では、この豊かさは数字的にどういったものなのでしょう? また、何がその豊かさをもたらしているのでしょうか?

< 国土面積 >

国土は51,100km²の小さな国です。全世界の陸地面積が約148,890,000km²ですから・・・、 $51,100 \div 148,890,000 = 0.00034$ 、つまり全世界の0.034%の国土となります。(日本の国土は、約380,000km²で、全世界の0.255%の国土です。)

< 動植物の種類 >

コスタリカは、単位面積あたりでの動植物の種類が最も多い国とされています。上記で見たように、面積としては全世界の0.034%しかない国土に、全世界の約5%の動植物種が存在していると言われていす。パーセントだけで言えば、世界平均の約150倍の動植物が存在することになります。

多種多様な動植物を育む雲霧林。霧が立ちこめ、幻想的な雰囲気さえ感じます。



グロリア・モラダ (コスタリカの国花) その美しさから乱獲され、自生のものは稀にしか見られません。

 左右:ゴジソアーズ

< 気候 >

コスタリカの気候風土は、大変多岐にわたっています。西は太平洋、東はカリブ海に挟まれた国土は、低地となる太平洋側・カリブ海側は、年平均気温が30℃の熱帯となります。

標高(1,000m ~ 1,500m)が高い、人口が集中する中央盆地では、平均気温は25℃前後で年間を通じて大きな変化はありませんが、雨期と乾期があります(概ね12月~4月が乾期(夏)、5月~11月が雨期(冬)となります)。山地の密林では常に霧が立ち込め(熱帯雲霧林)、湿度が高いため着生植物やシダ類が多く見られます。

このように多岐にわたる気候は、多種多様な植物を育みます。その植物たちは、同様に生き物を育むこととなります。

(参考) 首都サンホセの湿度は年間平均約80%、年間降雨量は約1,800mmです。



(熱帯雲霧林の着生植物)

 ウィキペディア

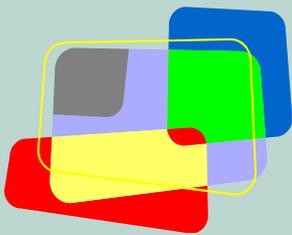
※様々な着生生物が樹木の表面を覆っています。空気中の水分がこうした着生生物も育てています。



「今日はタランチュラを捕りに行こう!」ボーイスカウトのリーダーがこう言葉を発した。山に入り、皆で捕獲! どうやら蛇のエサとして売れるらしいです。コスタリカの少年はたくましい。



へえ～！コスタリカと日本



Pura Vida. ～プラ・ヴィダ(人生は楽しまなきゃ!)～



コスタリカに住む人々は、皆がイキイキとして楽しそう!? 『しあわせ』には何が必要か一緒に考えてみましょう。

- 1 次のA～Eの事柄について、コスタリカの場合を読んで、あなたや日本の場合をコスタリカの人に教えてあげよう!

【コスタリカの場合】

【あなたや日本の場合】

A あいさつ

コスタリカの人々のあいさつは、だいたいこんな感じではじまります。

¿Cómo está? (コモ・スタ)『調子どう?』

¡Pura vida! (プラ・ヴィダ)『最高だよ!』

本当に気分は最高! って感じで答えています。

あなたの日頃のあいさつはどんな風ですか?
また、日本人のあいさつはどんな感じですか?

B 家の庭の環境

コスタリカでは、ごく普通の家の庭に、マンゴーが実り、ココヤシの木から実をもぎ取ってヤシの実ジュースも飲めます。また、少し庭の広い家では、大きく育つアボカドの木も植えられています。しかも、住人に声をかけて「ちょうだい!」と言えば、快く分けてくれます。

あなたの家の庭はどんな風ですか? 日本でコスタリカの庭と同じようなところがありますか?

C キャンプでの遊び

ボーイスカウトの仲間と一緒に、山に入ってタランチュラ(毒グモ)を捕獲するぞー!



あなたや日本ではキャンプでどんな遊びをしますか?

D おやつの様子

おじいちゃんと一緒に、Tamal(タマル→P.9)を食べるのが楽しい、うれしい～!



あなたや日本のおやつの様子はどんな風ですか?

E 国に対する誇り

コスタリカの人々は、自分がコスタリカ人であることに大変誇りを持っています。それと同時に、コスタリカという国をとっても愛しています。『コスタリカ人で良かった』『この国に生まれて本当に幸せだ!』と多くの人が思っています。

あなたの場合はどうですか? 他の日本人はどう考えていると思いますか?

- 2 コスタリカの場合とあなたや日本の場合を比べて、それぞれ「しあわせ」だと思ふところを出し合って、しあわせの要素とは何か考えてみよう。

- 3 「地球幸福度指数」の説明を聞いて、日本は世界で第何位か当ててみて、日本の指数を上げるためにどうしたらよいか考えてみよう。



<コスタリカの地球幸福度指数ランキング>
2006年度・・・第3位、2009年度・・・第1位



進め方の補足と解答

- ① [コスタリカの場合]に書かれていることは、コスタリカ全体のことを表しているわけではありませんが、典型的な事例として見られる様子です。
[あなたや日本の場合]の記入は、「あなた」「日本」の両方でも、どちらか一方だけでも構いません。
- ② 答えや正解があるわけではありません。どちらがしあわせかも人によって違うものです。ここでは、コスタリカの様子と比較することで、自分や日本をふりかえり、しあわせの要素とは何かを考えます。
- ③ 日本は75位(調査した143カ国中)でした。地球幸福度指数は、一つの基準でしかありませんが、「しあわせ」の要素を考える参考になります。なぜ、日本の順位が低いのか考えることで、より良い日本をつくる方策を考えることもできます。

<2009年度 地球幸福度指数ランキング>

ランキング	国名	指数
第1位	コスタリカ	76.1
第2位	ドミニカ共和国	71.8
第3位	ジャマイカ	70.1
第4位	グアテマラ	68.4
第5位	ベトナム	66.5
第75位	日本	43.3

地球幸福度指数(The Happy Planet Index)について

イギリスの環境保護団体である「Friends of the Earth」が2006年7月に紹介した、国民の満足度や環境への負荷などから「国の幸福度」を計るための指標です。

従来は、国の発展度合い(豊かさ)を測る指標として、GDP(国内総生産)やHDI(人間開発指数:国内の住民生活の質・発展度合を表したもの)が主に使われてきました。しかし、これらの指標が金銭的発展の度合いを測るのみであり、人間生活の真の豊かさ(人が望む幸福・健康)の度合いを表したものではないという批判がありました。そこで、心の豊かさなども含めた「総合的な豊かさ」を測る新たな指標として誕生しました。



	コスタリカ	日本
○ 人生への満足度	8.5 (1位)	6.8 (42位)
○ 平均寿命	78.5歳 (24位)	82.3歳 (1位)
○ 地球環境への負荷	2.3 (75位)	4.9 (119位)

※ コスタリカは、圧倒的に「人生への満足度」が高く、総合でも1位となっています。一方、日本は、「平均寿命」は1位であるにも関わらず、「人生の満足度」や特に「地球環境に与えている負荷の大きさ」で順位が下位になっていることから、総合では75位となっています。

※ 地球環境への負荷の指数は、「エコロジカル・フットプリント」です。日本が4.9というのは、世界中の人々が、日本人と同程度の環境に影響を与える生活をしたとしたら、地球が約4.9個必要になる意味です。(「エコロジカル・フットプリント」の詳細は、「ドミニカ共和国」教材P.22参照)



コーヒーは中米コスタリカ発展の原動力

① コスタリカは、かつてコーヒーとバナナのプランテーションで国の発展を図ってきました。日本にも輸入されているコーヒーについて学ぼう。

① 植物の栽培には、それぞれに適した気候・土壌が不可欠です。コーヒーにも、「雨季と乾季がある」など栽培に適した気候・土壌があります。次の気候条件で適しているのはA、B、どちらでしょう。

A	年間雨量	A: 1,000～2,000mm	B: 3,000mm以上
B	年間平均気温	A: 15℃前後	B: 20℃前後
C	霜	A: 降りる	B: 降りない
D	朝夕の気温差	A: 大きい	B: 小さい

② 下の表は、日本がコーヒー豆を輸入している量が多い順に並べている表です。(A)～(F)に入る国名を、ヒントをもとに考えてみよう。

<2010年 日本のコーヒー豆国別輸入量>

ランキング	国名
第1位	(A)
第2位	コロンビア
第3位	インドネシア
第4位	ベトナム
第5位	(B)
...	
第9位	(C)
第10位	(D)
第11位	(E)
...	
第13位	(F)

ヒント

- (A) 国は、「サッカー王国」でカーニバルも有名です。
 - (B)～(D) は、中米の国々です。
 - (B) 国は、国名と首都名が同じです。
 - (C) 国の通貨は「レンピーラ」です。
 - (D) 国の風景は『星の王子様』のモデル?
 - (E) 国の首都は「サンホセ」です。
 - (F) 国は、中米5カ国で面積が一番大きいです。
- ※第1章(P.5)をよ～く読むと分かります!

収穫前のコーヒー豆



コーヒー豆のトラックへの積込作業

社団法人全日本コーヒー協会資料

ウィキペディア

③ コーヒーはもともと、薬として飲まれていました。現在は「飲物」として親しまれていますが、近年、コーヒーは様々な面で“体にいい”と言われています。では、次の質問はウン? それともホント? 全部分かったらコーヒー博士になれる! かも?

<p>A</p> <p>コーヒーを飲むと糖尿病になりにくくなる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ウン <input type="radio"/> ホント</p>	<p>B</p> <p>コーヒーを飲むとダイエット効果がある</p> <p><input checked="" type="radio"/> ウン <input type="radio"/> ホント</p>	<p>C</p> <p>コーヒーでストレスを解消できる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ウン <input type="radio"/> ホント</p>	<p>D</p> <p>コーヒーを飲むと動脈硬化の予防になる</p> <p><input checked="" type="radio"/> ウン <input type="radio"/> ホント</p>	<p>E</p> <p>コーヒーを飲むと記憶力がUPする</p> <p><input checked="" type="radio"/> ウン <input type="radio"/> ホント</p>
---	--	---	--	--



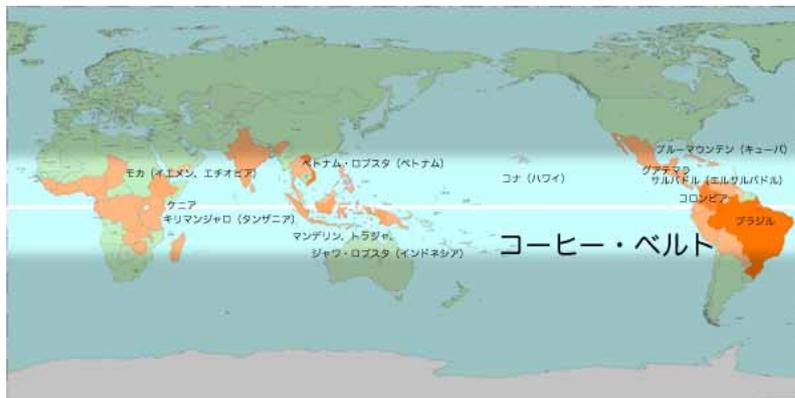
コーヒーの木は、赤い実をつけます。その実に2粒の種(コーヒー豆)が入っています。豆の周りは半透明の膜で包まれていて甘いんですよ。苦～いイメージのある豆からは想像が付きませんね。



コーヒー栽培について

- | | | | | | | | | |
|---|---|--------|------------------|-----|---------|----------|---------|-----------|
| ① | A | 年間雨量 | A: 1,000~2,000mm | ② | (A) | : ブラジル | (B) | : グアテマラ |
| | B | 年間平均気温 | B: 20°C前後 | | (C) | : ホンジュラス | (D) | : エルサルバドル |
| | C | 霜 | B: 降りない | (E) | : コスタリカ | (F) | : ニカラグア | |
| | D | 朝夕の気温差 | A: 大きい | | | | | |

コーヒーの栽培地域は、地球を一周して帯状になっています。この帯は、北緯25度～南緯25度の間にあり「コーヒーベルト」と呼ばれています。コスタリカを含む中米諸国は、このコーヒーベルトの中に位置しています。17ページで見たように、日本のコーヒー豆輸入量が多い国の第13位までに中米5カ国が全てランクインしています。



ウィキペディア

2010年のコーヒー豆輸入国総数は40カ国以上で410,530t。うち、ブラジル、コロンビア、インドネシアの上位3カ国で60%を占めています。なお、中米5カ国からの輸入量は、53,289t(全輸入量の約13%)でした。

コーヒーの効能について

- | | | | |
|---|---|-----|---|
| ③ | A | ホット | 週に5杯以上コーヒーを飲む人と、そうでない人を比較すると、糖尿病になるリスクが減少するという研究結果があります。 |
| | B | ホット | コーヒーに含まれるカフェインは、交感神経を刺激して運動量を上げてくれるという実験結果があります。 |
| | C | ホット | いれたてコーヒーは、いい香りがします。このコーヒーの香りには、リラックス効果があり、気分を落ち着かせる効果があります。 |
| | D | ホット | コーヒーには、動脈硬化の予防効果もあることが知られています。脳梗塞、心筋梗塞の予防にもなるということです。 |
| | E | ホット | 記憶力・計算能力を試す実験を行った結果、コーヒーを飲んだ方が記憶力・計算能力がUPすることが分かりました。 |

コーヒーは、多くの効能があることが認められています。それらの効能は、コーヒーに含まれるカフェイン、クロロゲン酸によるものとされています。

コーヒーには、様々な効能があるわけですが、「酒は百薬の長」という諺も“適量であれば”という条件が付くように、何でも飲みすぎはよくありません。事実、妊婦にあっては、1日に2杯以上のコーヒーを飲むと、コーヒーを飲まない妊婦に比べ、流産の危険度は2倍に高まるという研究結果もあります。何でもホドホドに。



コスタリカと日本のつながり ウソ！ホント？クイズ

① コスタリカと日本には、つながりがあるか知っていますか？

① コスタリカから日本へ輸出している品目の第1位は、コンピューター関連部品である。



② コスタリカの輸入取引額を見ると、日本は、遠く離れているにも関わらず5本の指に入っている。



③ コスタリカに在留する日本人は300人以上おり、企業活動や国際協力のほかに、移住する日本人が増えている。



④ コスタリカのコーヒー豆の輸出を円滑に進めるために、1870年に始まった鉄道建設資金不足に対して、日本が援助を行った。



⑤ 現在の日本の選挙で、コスタリカの選挙制度をヒントに名付けられた立候補の方式がある。



⑥ コスタリカは、地上デジタルテレビ放送の規格として、日本の方式を採用している。



⑦ コスタリカは、バナナの産地であることから、日本はフィリピンに次いで、2番目に多く輸入している国となっている。



⑧ コスタリカで、バナナの仮茎の繊維をもとに紙・布が作られています。日本でもバナナ繊維が壁紙、洋服に使用され始めている。



⑨ コスタリカは、サッカーが国民的スポーツで、日韓共催ワールドカップにも出場し、愛知県でキャンプを行った。



バナナ繊維が使用されたジーンズ、シャツも販売されています。バナナの前産国は経済的に貧しい国も多いのですが、将来はバナナマネーで発展も望めるかもしれませんね。



P.19のこたえと解説です。



人、物、技術などによるコスタリカと日本のつながりについて知ろう。

- 1 **ヒント** 2010年のコスタリカの対日輸出総額は8,700万ドルで、主な対日輸出品目は、多い順に、集積回路及びマイクロ・プロセッサ、コンピューターパーツ、コーヒー(生豆)、パイナップルジュースとなっています。コンピューター関連部品が多いのは、米国の大手CPUメーカーがコスタリカに世界的な工場を建設し、関連投資が増えたためです。
- 2 **ヒント** コスタリカの輸入貿易相手国は、米国、中国、メキシコ、コロンビア、日本の順で、日本は5本の指に入る主要輸入貿易相手国です。コスタリカが日本から輸入している品目は、自動車、缶詰製品、プリント回路等となっています。
- 3 **ヒント** コスタリカには、2011年8月現在、376人の日本人が在留しています。企業活動や国際協力にたずさわる人のほか、年金生活の外国人に居住ビザを与える「ペンシオナード政策」により、移住者も増えています。日本人のほとんどは首都のサンホセとその周辺に居住していますが、日本人経営の高級ホテルや和食店、スーパーマーケットなどととも地域に根付いています。
- 4 **×ウン** コーヒーを輸出するための鉄道建設資金の不足を補うために、コスタリカ政府はバナナ栽培を始めました。カリブ海沿岸は、バナナ栽培に適した気候と土壌であったため、リモン市周辺と、鉄道に沿って開拓された土地でバナナの栽培をしました。鉄道が完成した1890年には、コスタリカの輸出総額でコーヒーを抜いてバナナが輸出総額の第1位となったほどです。
- 5 **ヒント** 日本の衆議院の同一小選挙区で同政党の候補が話し合い、一人が小選挙区、他が比例代表に立候補し、次の総選挙では交代し、小選挙区での出馬を交互に譲り合う方式を「コスタリカ方式」と言っています。この名称は、国会議員の連続再選を禁止したコスタリカの選挙制度をヒントに付けられたとされています。
- 6 **ヒント** 地上デジタルテレビ放送の規格には、日本方式、欧州方式、米国方式の3方式がありますが、ハイビジョンとワンセグの同時放送や、干渉に強く車内や山がちな場所においても良好に受信ができることなどが評価され、コスタリカで採用されました。他には、ブラジル、ペルー、アルゼンチン、チリ、ベネズエラ、エクアドルが採用しています(2010年現在)。
- 7 **×ウン** 日本の2010年バナナ輸入量は年間約111万tで、輸入先はフィリピンがダントツで93%。次いでエクアドル、台湾、ペルーとなっており、コスタリカからの輸入はほとんどありません。1970年には10%以上コスタリカ産が占めていましたが、現在は、コスタリカ産バナナの果汁を使った飲料が販売されている程度です。
- 8 **ヒント** コスタリカでは、バナナの葉は、Tamalを包んで蒸す他に、料理を盛るお皿代わりにも使われています。最近では、仮茎部分を利用して、バナナ繊維の紙・布も作られています。日本でも壁紙、洋服に使用され始めています。バナナは実・葉・仮茎、全てが役に立っています。
- 9 **×ウン** コスタリカ人はサッカーに熱狂的な関心を持っていて、いつでも、どこの広場でもサッカーに熱中している人たちの姿を見ることができます。コスタリカのナショナルチームは2002年日韓共催、2006年ドイツと連続でワールドカップにも出場しており、日本では三重県鈴鹿市でキャンプを行いました。



三輪由紀子



みなさん、「バナナの日」って知ってますか? いつでしょう? だいたい想像つきますよね。そう、8月7日です。だって、8(バ)月7(ナナ)日ですもんね。



ちょっとブレイク ～謎の石球～



コスタリカに文明はあったのか？

<コスタリカで発見された謎の巨大な石球>

他の中米各国には、マヤ・アステカの遺跡があるのに……。コスタリカには無い。だが一つだけ、未だに謎のものが残っています。それは……。石球。これらの石球を造った人々は西暦300年から800年頃にかけてこの地方に栄えたデイクス石器時代の人々では？と言われてきましたが、真実は謎のままです。

大きさは2cm～2.6mと様々ですが、ほとんど真球に削られた石の何がそんなに“謎”なのでしょう？

謎1：材料はどこから？

材料は花崗岩であることが判明しています。ですが、石球が発見されている場所では、花崗岩が産出されないんです。では、材料はどこから来たのか……。何十kmも離れた内陸部の山岳地帯では花崗岩が産出されるのですが、そこでは石を切り出した跡も発見されていません。一体どこから材料を運んだのでしょうか？



謎2：どうやって運んだの？

石球は、大きなものは直径2.6mにもなります。それだけの大きさだと、もとの石材の重さは40t以上になります。この時代には、木製のコゴ、植物のロープ、銅かヒスイ製の道具しか無かったはず。石球を作った人々は、巨大な石を軽々と運搬する特殊な技術を何か持っていたということでしょうか？

発見された時はこんな感じなんでは？

lithos-graphics.com

謎3：どうやって加工したの？

材料の花崗岩は、大変硬い！この硬い花崗岩は、削るのも一苦労のはずなのに、どうやって真球に加工できたのでしょうか？

また、ミリ単位の誤差もないこの真球をどうやって造ったのでしょうか……。真球にするには、幾何学的知識も不可欠です。

このように、高度な石を削る技術と幾何学的知識を併せ持っていたことが推察されますが、驚くべきは、様々な角度から円周や直径を測っても最大誤差が0.2%のものや、直径が2.0066mの、ミリ以下の単位まで全く同じ大きさの2個の石球が見つまっているという研究報告もあるんです。我々の想像もつかないような技術を持っていたのでしょうか？



国立博物館の庭に置かれている石球

ウィキペディア

謎4：何のために？

発見当時、3個～数十個の石球が直線や三角形等、幾何学的に配列されていました。それらの配列が何を意味していたのかは、現在も謎のままです。

何の目的で作られたのか？何を伝えたかったのか？想像も付きません。

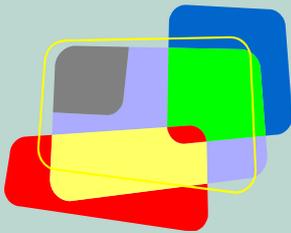


オーパーツ：それらが発見された場所や時代には、まったくそぐわないと考えられる品、建物等。(コスタリカの石球、アステカの水晶ドクロ、アンティキティラ島の機械、……)

 第3章

一緒に考えよう！こんな課題

国立博物館の中庭に置かれている内戦時代の火砲



 三輪由紀子

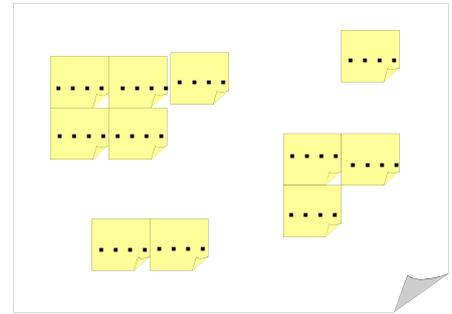
平和のために



平和のために、何をすべきか、何ができるかについて、コスタリカの取り組みにも学びながら考えよう!

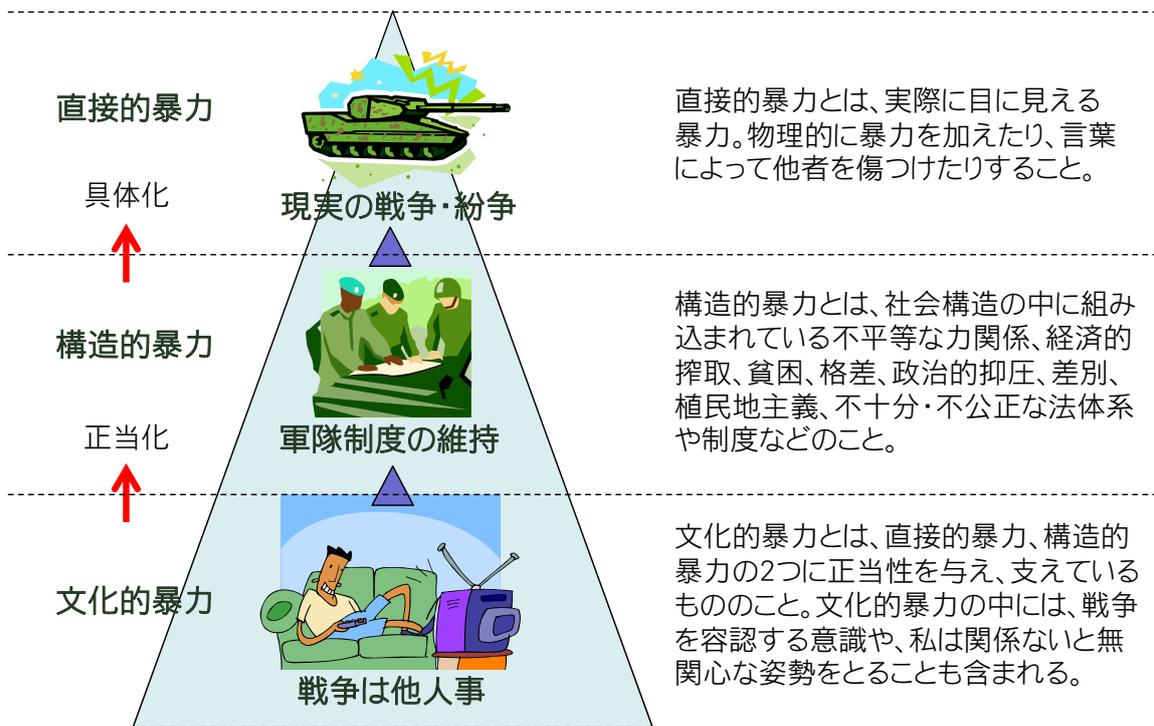
● 「平和でない」とはどんなことか～カードを使って全体像を整理してみよう!～

- 1 「平和でない」とは、何がどうなっていることか。何があって、何がなくて。各自、糊付きカード(75mm角の付せん紙等)に、1枚に1項目ずつ、できるだけ多く書き出そう。
- 2 グループで、1人1枚ずつ、自分が書いた内容を読み上げた後、模造紙に貼る。その際、同じような内容のカードは、近くに貼り、全体でどんなイメージが出たか確認しよう。



● 3つの段階の「暴力」に当てはめて考えてみよう。

- 3 次の3つの段階の「暴力」について読み、理解したうえで、①、②で書いた「平和でない」カードは、どの暴力に該当するか考え、模造紙に同じような三角形を書いて、当てはめてみよう。



- 4 「構造的暴力」、「文化的暴力」に該当するカードが少ない場合は、「平和でないカード」を創りだしている構造には何があるか、それを正当化し支えている人々の意識や姿勢にはどんなものがあるか、考え、書き加えよう。
- 5 軍隊や防衛省ではなく、積極的に平和を創り出すための組織として日本に「平和省」が出来たとして、あなたがもし「平和大臣」になったら、どんな取り組みを行うか、グループでアイデアを出し合い、全体で発表しよう!
- 6 P.24のコスタリカの平和憲法と平和教育についての資料を読んで、気づいたこと、感じたことを発表しあおう。





平和学

●「平和でない」＝「非平和」について

非平和＝ピースレスネス (peacelessness) とは、南の世界 (いわゆる開発途上国) においては戦争がないからといって平和とは言えない、戦争がなくてもおびただしい死者がいることを言うと、1968年、インドのスガタ・ダスグプタが提示しました。

●3つの段階の「暴力」と積極的平和

消極的平和とは、戦争のない状態、直接的暴力がないだけの状態。積極的平和とは、構造的暴力のない状態で、経済的・政治的安定、基本的人権の尊重、公正な法の執行、政治的自由と政治プロセスへの参加、快適で安全な環境、社会的な調和と秩序、民主的な人間関係、福祉の充実、個人における幸福の存在などを意味します。1969年、平和学者ヨハン・ガルトゥングが提示しました。

直接的暴力、構造的暴力、文化的暴力は相互に依存・補完しあっており、その根底にある文化的暴力の中には、戦争を容認する意識や、私は関係ないのと無関心な姿勢が、直接的・構造的暴力を正当化・合法化します。人は言葉を用い、文化を形成しながら、自らの思想や行動の意味を見出すものです。そこから生まれて支えられる暴力を「文化的暴力」と、1990年、平和学者ヨハン・ガルトゥングが名付けました。

コスタリカの平和憲法と平和教育

●「平和憲法」 コスタリカの憲法には、日本の憲法と同様に、軍隊を持たないという条文があります。

コスタリカ憲法

(参考) 日本国憲法

第12条 常設的組織としての軍隊はこれを禁止する。アメリカ大陸の協定または国内防衛上のためのみに軍を組織することができる。再編された場合、いずれの軍も常時文民権力に従属し、個別・集団であるとを問わず、政治的な合議を行うことはできず、いかなる示威行為あるいは声明を発することもできない。

第9条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

ただし、コスタリカ憲法では、アメリカ大陸の協定、国防のための軍隊編成は否定していません。しかし、現行の憲法制定以来、軍隊は編成されておらず、世界で唯一の非武装永世中立国とされています。

コスタリカでは、米国との同盟関係及び地政学的な背景など政治的に戦争を避けることで、軍隊にお金を使わない分、「国の安全保障は軍備ではなく教育で行う。人間こそ安全保障のカギを握るもの。」として国家予算の21%が教育費 (2000年) となっています。

●「平和教育」

『軍隊よりも教育を』の姿勢は、「軍隊を持たない国」に住むコスタリカ人の誇りとなっています。戦争ではなく対話で平和を実現する国として積極的に活動するその姿勢 (「永世非武中立宣言」をした際に、「自国を他国の内戦のために利用させない」だけでなく、「平和憲法を持っている国は、周りの国にも平和を広めなければならない」という姿勢) は、世界中から高く評価されています。こうした国の姿勢そのものが、結果として平和教育になっています。

●「平和省グローバルアライアンス」

あらゆる争いごとを暴力に頼らず創造的対話によって解決する方法を提案し推進する政府機関「平和省」を各国に作るために活動している国際的団体で、第4回平和省地球会議は、コスタリカで開催されました。



「これって憲法に違反してない?」と思った時に、どう訴えればいんでしょう? コスタリカでは、小学生が電話一本で「憲法違反です。」と訴えたこともあるそうです。小学生が既に憲法を理解し、訴え方を知り、実際に行動することができているんですね。

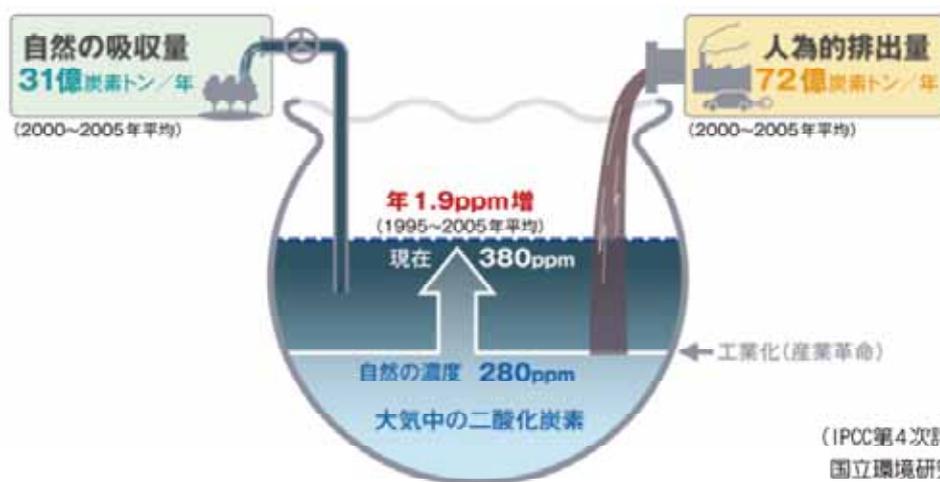
カーボン・ニュートラルをめざして



「環境立国」をめざしているコスタリカの環境政策に学ぼう!

● 二酸化炭素CO₂の排出がゼロになる生活って!?

- 1 地球温暖化に大きな影響を与えている温室効果ガスの1つに、二酸化炭素CO₂があります。私たちの生活で、CO₂を出す活動にはどんなものがあるか、グループでできるだけたくさん書き出しましょう。(例:テレビを見る、車に乗る、〇〇を買う etc.)
- 2 下図にあるように、現在の地球社会では、「自然が吸収できるCO₂に対して、私たち人間が出すCO₂は2倍以上になっています。この自然と人間のアンバランスを直さないと、地球温暖化を食い止めることはできません。このアンバランスを直すために、私たちができる「人為的排出量を減らす方法」と、「自然の吸収量を増やす方法」をグループで考え、まとめて、発表しよう。



● 「カーボン・ニュートラル」をめざす国 コスタリカ

- 3 コスタリカでは、アリアス大統領が2007年に提唱した「平和と自然の共生イニシアティブ」の中で、2021年までに「カーボン・ニュートラル」を実現することを「自主的な目標」として掲げています。「カーボン・ニュートラル」とは、コスタリカで排出されるCO₂量を、コスタリカの自然が吸収できるCO₂量以下になっている状態のことをいい、次の式で表されます。

$$\text{人為的CO}_2\text{排出量} - (\text{自然のCO}_2\text{吸収量} + \text{抑制されたCO}_2\text{排出量}) = < 0$$

この目標を実現するためのA~Dの政策は、コスタリカ政府により行われている? いない? 当ててみよう。

A

電源の95%を再生可能エネルギーにする。

B

環境に配慮した国ランキングを世界3位以内にキープする。

C

開発途上国のCO₂削減の支援を行い、抑制量に入れる。

D

森林を保護した土地所有者に補助金を出す。





二酸化炭素CO₂を排出する私たちの生活

① 私たちの生活で行われる活動のほとんどすべてからCO₂が排出されるといっても過言ではありません。右図は、家庭での生活に伴い排出されるCO₂量の内訳ですが、間接的には、物を購入すれば、その物が作られた際に使われたエネルギーに伴いCO₂が排出されています。



② 「人為的排出量を減らす方法」には、まず、右図に挙げられている活動から無駄なものを行わないようにする方法があります。例えば、「自動車」なら、エコドライブをする、自動車利用を減らし自転車利用を増やす、低燃費の自動車に買い換えるなどがあります。

そうした直接的な活動の他に、物の買う際に、「カーボン・オフセット」の商品を購入する方法があります。

温室効果ガスインベントリオフィス 全国地球温暖化防止活動推進センターWebsiteより

「カーボン・オフセット」とは、物やサービスの製造や提供に伴い使う電力を再生可能エネルギーを利用したり、排出したCO₂量分の植林活動を行い、排出と吸収をプラスマイナスゼロにしたりすることです。最近では右図のようなマークが付けられています。



(カーボン・オフセット認証ラベル)

カーボン・ニュートラルをめざすコスタリカ

③ **A** **ホント** 2010年、チンチージャ大統領は国家開発戦略として、電源の95%を2014年までに再生可能エネルギーとする目標も掲げました。2009年時点の発電量の94.6%が再生可能エネルギーとなっており、内訳は、水力78.8%、風力3.0%、地熱12.8%となっています。残りの5.4%は火力です。日本とおなじように急峻な山岳地形を利用した水力発電とともに、火山も多く地熱発電が採用されています。

ただし、これらは電力エネルギーであり、全エネルギー消費量で見ると、64%は化石燃料によるもの、22%は電力、12%はバイオマス、2%はその他のエネルギー源で、カーボン・ニュートラルには大きな課題が残っています。

B **ホント** 国家開発戦略における目標の達成を測る指標として、イエール大学の環境パフォーマンス指数 (EPI) ランキングの現状維持を掲げています。コスタリカは、2010年ランキングでは、163カ国中、アイスランド、スイスに次いで第3位となっています。

C **×ウソ** COP10の京都議定書において、クリーン開発メカニズム (CDM) として、排出量削減値に組み入れることが認められ、日本では多く活用していますが、コスタリカ政府は途上国に対して行っていません。逆に、先進国がコスタリカの森林保護などでCDMを行っているケースが見られます。

D **ホント** 1996年、国家森林財政基金が設立され、保護された森林1ha当たり120米ドルが支払われています。2010年までに2億3000万米ドルが農村地域や先住民のコミュニティや個人など、幅広い対象に支払われました。資金源は様々で、外債や寄付金、森林クレジット認証、化石燃料の利用税からの歳入などが含まれます。



2010年時点で、世界の地熱発電設備容量の70%のプラントを、日本の3社 (富士電機、東芝、三菱重工) が供給しています。

生態系サービスに価値を見出すコスタリカ

① 森林からは多くの生態系サービスが受けられます。そのサービスに価値を見出すか否かで、森を守るも破壊するも変わってきます。生態系サービスに価値を見出したコスタリカの取り組みについて学びましょう。

- ① 熱帯雨林をはじめとする森林から人間は、どのような自然の恵みを受けているか、グループでできるだけ多くリストアップしましょう。また、大まかに分類して、全体で発表しましょう。
- ② 熱帯雨林の木々の間に張られたケーブルを滑り下りるCanopy (キャンピー) の写真です。エコツーリズムのアクティビティとして行われていますが、その目的は何でしょうか？



 三輪由紀子

- ③ コスタリカの熱帯雨林と生態系サービスに関わる内容は、ウソ？ ホント？

A

コスタリカは、「エコツーリズム」発祥の国である。



B

コスタリカでは一度は減った熱帯雨林の面積が近年は増えている。



C

熱帯雨林の減少に伴い、肥沃な土が海に流れ込み、漁獲高は上がった。



D

コスタリカでは、海外製薬会社と協力し、生物資源開発が行われている。



- ④ P.29～30の「倫理と環境：コスタリカの教訓」という記事を各自、読んで、次の3点について考え、用紙に書き出したうえで、グループで発表しましょう。

- ① 印象に残ったところ
- ② 日本に活かしたいと思うところ
- ③ 具体的な活かし方の提案



「マイ箸を持ち歩いて、森林を保護しよう」正解だし、間違いでもあるんです。国産の間伐材で作られた箸を利用すれば、日本の森林保護につながることも知っておいてください。

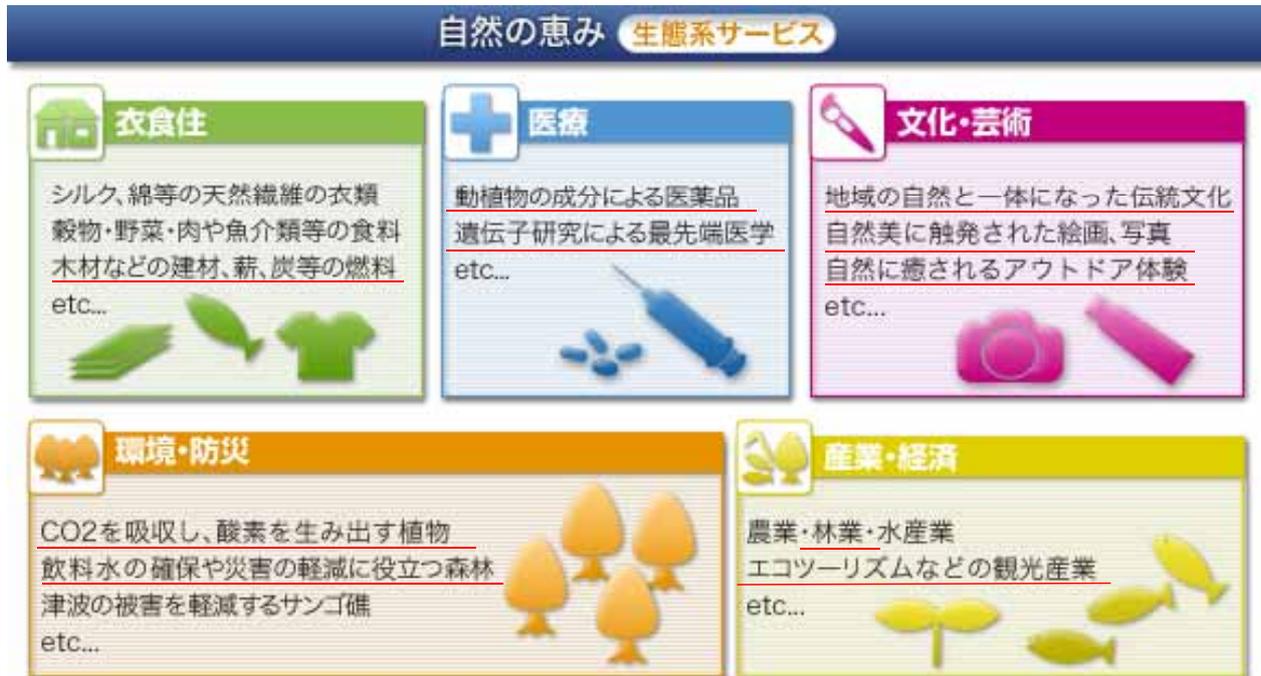


P.27のこたえと解説です。



森林を大切さを理解し、森林を守り、増やし、活かす方法について考える。

- 1 すべての自然から受ける生態系サービスとしては、下図に挙げるようなものがあります。森林は、5つのカテゴリーすべてに関係する生態系といえます(赤下線参照)。



 外務省ウェブサイト わかる!国際情勢 より

- 2 木々の林冠を見下ろしたり、木々の中から全方向を見渡しなが、植物の生態系を観察します。時には鳥、昆虫、動物にも出会えることでしょう。熱帯雨林の豊かさを知り、その保全につなげる目的があります。

- 3 **A** **ホント** 熱帯雲霧林と呼ばれる独特の生態系が見られるモンテベルデ国立公園は、エコツーリズム発祥の地と呼ばれています。

<コスタリカのエコツーリズム>

森林を観光資源(『守らなきゃ!』)として認識し、観光客を呼び込みます。その収入により生計を維持し、『もっと増やさなきゃ!』が更に多くの観光客を呼び込みます。観光客からのガイド料等の収入により、森林維持の研究・調査・管理費用まで生み出すことができます。この仕組みにより、森林を守り・育てながら地域住民の生活も維持することが可能になっています。

- B** **ホント** 木材利用やプランテーション開発等による森林伐採で、1983年には国土の26%にまで減少した森林面積は、政策転換により、1998年には52%まで拡大し、1983年の2倍に増えました。将来的には70%の森林面積をめざしています。

- C** **×ウソ** 森林伐採により土地表面から植生の被覆が失われたため、わずかながら有機物を含んでいた表面の薄い地層が少量の降雨でも流出することになり、1970年からの20年間で流失した土壌は、コスタリカ全体で22億tと推定されます。流れ出した土は付近の海域を汚濁して漁場を荒らし、高級魚を中心に漁獲高が激減しました。このほか、水力発電用のダムにも土砂が貯まって、発電事業も影響を受けました。

- D** **ホント** コスタリカの生物多様性研究所(INBio)と世界的薬品会社メルク社との間の契約による遺伝子資源情報提供の見返りとしての管理費用提供などが実施されています。



日本の森林面積は国土の約66%で、先進国でもトップクラスです。そのうち、約4割が人工林です。人工林は、人の手が入らなければ荒廃してしまいます。こうした林は、豊かな森林と呼べるのでしょうか?

人口は増加し続け、炭素排出量が記録的な数値に急上昇する中、世界的な環境指標はどれも誤った方向へ向かっているように見える。しかし、楽観主義の余地は多分に残されている。中央アメリカの小国コスタリカでは驚くほど好ましい傾向が現れ続けているからだ。

当初、コスタリカの森林の物語は悲劇のようだった。1940年代、国土の75%以上は手つかずの森林に覆われていて、そのほとんどは熱帯雨林だった。ところがその後の数十年間、無計画で激しい森林伐採が続き、国の貴重な森林資源が現金収入に変えられてしまった。1983年にはわずか26%の国土が森林として残るにいたり、森林の減少率は年間50,000haに達した。

この時点で、驚くべきことが起こり始める。1989年には、年間の森林減少率が22,000haにまで減少した。1994年になると、さらに減少して4,000haとなり、1998年の森林減少率はゼロだった。今日、森林面積は52%まで拡大しているが(1983年の2倍)、政府はこの数字を70%にまで引き上げ、2021年までにカーボンニュートラル化を実現するという野心的な目標を打ち出した。

しかし、コスタリカはどのようにして、これほど驚くべき方向転換をなし得たのか? そして、それと同時進行で教育水準の向上や貧困の減少といった社会的指標においても実にすばらしい結果を残せたのはなぜか? 現在、森林破壊や砂漠化や生物多様性の急激な喪失によって大きな打撃を受けている世界中の国も、同様の成果を期待できるだろうか。

● 正しい組み合わせ

その答えは、倫理と環境主義と効果的な政策決定の組み合わせにありそうだ。コスタリカの主要な意志決定者たちの、既成概念にとらわれない発想を受け入れる姿勢は、1948年の常備軍解散の決定に表われているかもしれない。コスタリカの在日大使アルバロ・セデーニョ・モリナリ氏は、2011年横浜で行われたプレゼンテーションで、軍の解散は基本的に倫理的決断だったことを次のように語った。

「振り返りますと軍を解散してから63年が経ちました。一見、非常に型破りなこの決定は、追加投資を国の社会的および環境的プログラムに充当するという点で、大胆かつ有効だったことが証明されました。これと同様の前向きな倫理観に基づき、国は1994年に憲法を改正し、「健康で生態学的に均衡のとれた環境に対する(中略)すべての人の」権利を明記しました」

森林破壊のスピードを遅らせ、最終的にはその傾向を逆転させることにコスタリカが成功したのは、自国の生態系の価値を政策決定者たちが認めたからだ。特に農村地域での貧困の削減方法として生態系サービスへの支払い(PES)の利用を決定したことも、成功の一要因である。コスタリカのPESプログラムの中核には、健康な生態系は幅広いサービスを提供するという理解があり、そのサービスには炭素隔離、水のろ過、医薬品や自然薬の材料となり得る遺伝資源の生息地の提供などが含まれる。土地所有者に経済的インセンティブを提供することにより、いわゆる コモンズの悲劇(誰でも利用できる無料の資源は時間の経過と共に徐々に劣化するという説)を回避することができる。

1969年、コスタリカは森林伐採認可の規制と森林局の創設を定めた最初の森林関連法を制定した。善良な発想にもかかわらず、この政策からプラスの結果が目に見える形で表われ始めたのは10年近く経ってからだ。さらなる支援が得られたのは1984年、自然資源の保護に対する融資をアメリカ国際開発庁から受けた時であり、さらに1989年、コスタリカの対外債務の返済分を環境保護活動に再投資できるように、再交渉が行われた。

その後、1996年、環境サービスへの経済的インセンティブを強化し制度化する国家森林財政基金が設立された。このプログラムの開始時に、保護された森林1haあたり120米ドルが支払われ、今日までに2億3,000万米ドルが農村地域や先住民のコミュニティや個人など、幅広い対象に支払われてきた。加えて、このプログラムは直接的に18,000人の雇用を生み、間接的にはさらに30,000人の雇用を支援した。人口450万人という国にしては相当な雇用創出である。同プログラムの資金源は様々で、外債や寄付金、森林クレジット認証、化石燃料の利用税からの歳入などが含まれる。

● 環境に配慮し、かつ経済的であること

コスタリカの森林再生・植林活動への投資と経済的福祉の間には、明らかな関連が見られる。同国のGDPの50%は観光関連であるため（冒険旅行やエコツーリズムが大きな割合を占める）、環境対策に力を注ぐことは良きビジネスを意味しているのだ。カーボンニュートラル化を2021年までに実現するという目標の下、2007年にコスタリカ大統領が宣言した「パックス・ナチュラ（自然との平和）イニシアティブ」は、環境対策を支えるさらなる倫理的基盤を確立した。

同イニシアティブのウェブサイトには、CO₂排出量を測る炭素計算機も掲載されている。コスタリカが外国からエコツーリストを呼び込むことに重きを置いている点を考えれば、炭素排出は特に重要な問題だ。同イニシアティブの炭素認定プログラムは最近、国際的なCCB（気候・地域社会・生物多様性）スタンダードによりゴールド認定を受けた。

近年の世界的な経済・金融危機を乗り越えようとする取り組みによって、経済問題が政策決定における最重要課題のように思われているが、コスタリカの壮大な倫理観は公共部門と民間部門の両方から共鳴を呼んだようだ。同国の大手ビール製造会社の1つ、フロリダ・ベビダス社を含む企業は、企業の社会的責任という責務を引き受け、ウォーターニュートラルや廃棄物ゼロを目指す自主的な目標を設定した。こうした目標は今日の世界において奇異に映るかもしれないが、コスタリカでは環境主義のサイクルが根付いているようであり、フロリダ・ベビダス社の最近の発表を見る限り、その傾向は今後さらに強まりそうだ。発表によれば、製造過程や保存、管理施設で出される廃棄物を99.4%削減することに成功したのだ。

しかし、世界が相互につながり、依存し合う現状を考えると、コスタリカの成功は全世界の成功でもある。コスタリカの熱帯雨林に存在するような生物多様性は、製薬会社にとって途方もなく重要な新発見につながる宝庫であろう。加えて、同国が提供するエコツーリズムは、ある人にとっては単にリラックスできる休暇かもしれないが、現地を訪れた人々の心に環境保護に関する新たな認識を芽生えさせる可能性がある。

● 世界に示す教訓

コスタリカの政治家やビジネスリーダーたちが下した決断のうち、どれが他の国でも採用できるかを予測するのは難しい。当然、すべての国が国際的エコツーリズムに大きく依存できるわけではない。しかしコスタリカでは、健全な経済は健全な環境なしに長期的に存続するのは不可能だとする基本的認識が共感を呼んだようであり、それが基盤となって公共部門と民間部門の両方で環境に配慮した意志決定が何十年も行われてきた。恐らくコスタリカが世界に与えた最大の貢献の1つは、公共部門と民間部門が共有し、国全体に利益をもたらす環境的倫理システムを国が確立することは可能であると単純明快に示したことだと言えよう。

このような環境に関する明るいニュースを珍しく見かけると励みになるものだが、世界中の政策決定者たちと同様にコスタリカのリーダーたちも今後、厳しい課題と困難な決断を迫られるという点を指摘しておくのは重要だ。コスタリカの国民1人当たりのGDPが増えれば、現在、輸入化石燃料に依存している輸送部門も成長するため、エネルギー需要も増大し続ける。現在のエネルギー需要の99.2%は再生可能資源で賄われているが、再生可能エネルギーの増産の可能性は限られており、マイナスの副作用を及ぼすかもしれない。コスタリカは火山から得られる豊かな地熱エネルギーを利用するだろうか？ しかしすべての火山は現在国立公園内にある。それとも、国内の河川に水力発電所を増設し、その環境コストを受け入れるだろうか？ あるいは、新たな革新技术がもっと魅力的で環境に優しい方法を生むだろうか？

環境破壊に関する大量の報告は、最も楽観的な政策決定者さえも圧倒するほどの勢いであるが、コスタリカを訪れることは（文字どおり）一服の清涼剤となるかもしれない。

過去30年間のコスタリカの偉業を深く考察することが、世界規模の現実的な変化を起こすための、ちょうどよい弾みとなるかもしれない。



OurWorld2.0 倫理と環境：コスタリカの教訓 ロバート ブラジアック（翻訳：高崎文子）
<http://ourworld.unu.edu/jp/ethics-and-environmentalism-costa-ricas-lesson/> より



フォトギャラリー



←<国立劇場>

首都サンホセにある劇場。19世紀末、コーヒー貴族たちがお金を出し合い、パリのオペラ座を模して造られました。劇場前広場は憩いの場として多くの人が行き交います。是非とも立ち寄って頂きたい所の1つです。

三輪由紀子



<ロス・アンヘレス大聖堂> ↓

1823年に首都がサン・ホセに移るまでの首都であったカルタゴにある大聖堂。コスタリカの守護母、黒いマリアがあり、8月2日には中米各国から巡礼者が集まります。



<国立博物館> ↑

もともとは、戦時中軍隊の拠点として使用された建物です。コスタリカの歴史を知ることができます。中庭には石球も置かれています。

←道路脇の塔には弾の跡も。

左右：三輪由紀子



民族衣装に身を包んだコスタリカの少年少女。地方によって雰囲気異なります。男子は帽子を被り、腰には縄を結んでいます。

パレードの様子。地方ごとの衣装に身を包み、軽快に踊ります。



サルチー地方で見かける鮮やかにペイントされた牛の荷車。カレータ (carreta) と呼ばれています。



コスタリカの挨拶：男性同士であれば握手、女性同士、男性と女性であれば頬にキスをして挨拶を交わします。最初はちょっとテレますが・・・



第4章

そして未来へ

※ P. 34の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。



教材



掲載されている国

アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

 2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは…？

- ① 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？ まずは自由に話し合ってみましょう。



 東日本大震災写真保存プロジェクト

- ② 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P.34～35の資料を見て、どんなことを感じますか？
- ③ 『PRAYFORJAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』(→P.35)の中に、こんなメールが紹介されていました。



未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

-  日本はどうなっていきたいでしょう？
-  みなさんの住む地域はどうなっていきたいでしょう？
-  日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？
-  そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

- ④ それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。
- ⑤ さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？ グループで話し合ってみましょう。

世界各国からの援助・支援

派遣された救助チーム
専門家チーム

24 力国/地域

+ **5** 機関

派遣された人数

1,200 名以上

(11月1日現在)

在外公館で受け付けた
義捐金総額

約 **84** 億

5,000 万円

(9月15日現在)

人的支援・物資支援寄
付金等の支援の申し出
(支援意図の表明)

163 力国/地域

+ **43** 国際機関

(11月1日現在)

外国政府等からの援助
物資・寄付金の提供

126 力国/地域

国際機関

総額 **175** 億円以上

(11月1日現在)

フィンランド

3月18・19日、雪の中、街頭で募金活動が実施されました。



クロアチア

芸術アカデミーの向かいの壁に、若者有志が作成した「オシエク市は日本人々と共にいます」と記された日本国旗の絵が掲げられました。



フランス

4月10日に行われたパリマラソンのコース沿道に、日本国旗と被災地応援メッセージが掲げられました。



イラン

4月15日、東北在住経験のあるイラン人女性が自宅で行ったチャリティ・イベントでの寄せ書き。



コスタリカ

5月6日、2009年のコスタリカ大地震で被災したADEパインガル高校の生徒が千羽鶴を折る日本の習慣を自分たちで調べ、被災した子供たちを元気づけたいという想いをこめて折りました。

ギニア

3月23日、市立マハトマ・ガンディ学院の生徒・教員約80名が日本大使館を訪問し、スピーチと詩の朗読を行いました。



マレーシア

スリ・ダスミシュ学校の生徒が、日本大使館に手作りのメッセージカードを託しました。

ベナン

日本は伝説的な援助国で、これまでベナンに対して寛大な経済・技術協力をしてくれた。ベナンの発展は日本のおかげである。そのような日本のために何かしたいとの思いをベナン人すべてが抱くのは自然である。



南アフリカ

3月27日、ヨハネスブルグでの募金活動「AID 4 JAPAN South Africa」での黙とう。



ガーナ

首都アクラの一部を統括する最高位首長(伝統的権威)が、被災者のため、伝統的な様式による特別な祈りの儀式を実施しました。

タンザニア

4月27日、ダルエスサラーム市キガンポーニ文化センターの児童(ほとんどが孤児)が、お見舞いのメッセージと絵を日本大使館に送付しました。



南アフリカ救援隊

3月19日宮城県名取市での活動



※ ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動・支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。

心が温くなるメール ~ 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より~

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan (日本のために祈る)」という投稿が届きました。

そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。

震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。

そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。



東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)



物が散乱しているスーパーで、落ちているものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。



昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。



バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。日本っていい国。



昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたいらしい。“日本人でしょう? 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。



避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。



亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。



M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしないくちや。



誰かに頑張ってもらいたいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。



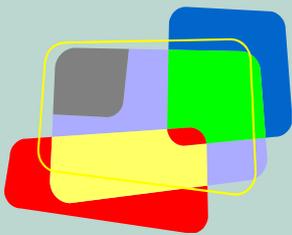
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。本当にどうもありがとう!!



日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

参 考 资 料



目で見えるコスタリカ



1823年にスペインから独立して中央アメリカ合衆国に加わります。1838年に合衆国から分離しますが、国旗には合衆国の旗の色を取り入れました。1848年にフランス二月革命を記念して赤い帯を加えます。青色は国の美しい空を表し、白は平和、赤は自由のために流された血を表しています。紋章には自由を表わす日の出、火山、星と船が描かれています。

人口 (2009年)

 4,579,000人



 127,156,000人



面積



51,100km²
(九州と四国を合わせたほどの広さ)



377,947km²



民族

スペイン系及び
先住民との混血
アフリカ系 先住民他

言語

スペイン語



気候帯

熱帯雨林気候
熱帯サバナ気候
高原地帯：高山気候

宗教

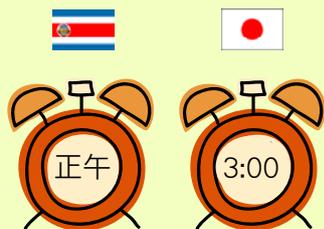
カトリック教
(国教 ただし信教の
自由あり)

通貨

コロン

日本との時差

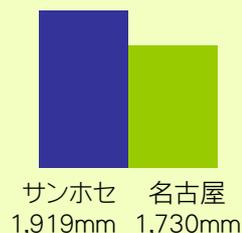
-15時間



平均気温



年間降水量



◆国旗：『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』苅安望編著 (平凡社) ◆面積・首都・宗教・民族・言語・通貨：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆人口：世界子供白書2011(ユニセフ) ◆日本の面積：総務省統計局「日本の統計2011」 ◆気候帯・平均気温・年間降水量：外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 ◆名古屋の平均気温・年間降水量：愛知県ウェブサイト「一ポケット情報あいちー土地・気象、人口、農林漁業、事業所 (平成22年)」 ◆日本との時差：「世界の国一覧表 2007年版」(財団法人世界の動き社)

主要産業

農業(コーヒー バナナ パイナップル等)
製造業(集積回路 医療品) 観光業



日本との
貿易主要品目



コーヒ― 集積回路等



自動車部品 機械類等



一人あたりのGNI (2009年)



 6,260米ドル 

 37,870米ドル 

5歳未満児の死亡者数 (出生1000人あたり) (2009年)

 11人 

 3人 

都市人口の比率 (2009年)



 64%

 67%



在留邦人数
347人 (2010年10月現在)



在日コスタリカ人数
173人
(2010年 法務省 外国人登録者数)

出生時の平均余命 (2009年)

 79年 

 83年 

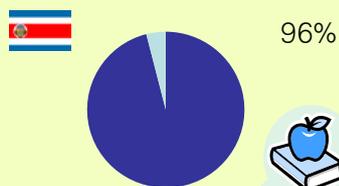
人口増加率 (2000~2009年)



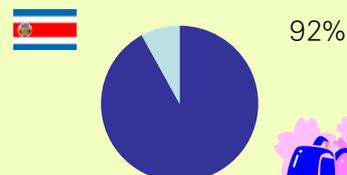
 1.9%

 0.0%

成人の総識字率 (2005~2008年)



初等教育 純就学/出席率 (2005~2009年)



◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数:外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」◆在日コスタリカ人数:法務省ウェブサイト「登録外国人統計統計表」◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・人口増加率・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率:世界子供白書2011(ユニセフ)

コスタリカ地図



中央アメリカ

アメリカ合衆国





中央アメリカ





参考文献・データ等の出典

- 外務省ウェブサイト
「各国地域情勢」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>
「探検しよう! みんなの地球」
<http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyuu/index.html>
「がんばれ日本! 世界は日本と共にある」 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html>
「世界各地での支援の様子 (フォトギャラリー)」
http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/
- 総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」 <http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm>
- 公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2011』
<http://www.unicef.or.jp/library/index.html>
- 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』 prayforjapan.jp編 講談社
- 在コスタリカ日本国大使館 <http://www.cr.emb-japan.go.jp/japones/index-j.htm>
- JICA国別取り組みコスタリカ <http://www.jica.go.jp/costarica/>
- コスタリカ政府観光局 <http://www.costarica.co.jp/>
- コスタリカ日本人会公式ホームページ <http://www.ajaponesa.com/>
- Friends of the Earthウェブサイト <http://www.foe.co.uk/>
- 社団法人全日本コーヒー協会 <http://coffee.ajca.or.jp/>
- 日本バナナ輸入組合『バナナ大学』 <http://www.banana.co.jp/index.html>
- バナナ果汁 <http://www.meisuiyugi.net/archives/50419317.html>
- 平和省プロジェクト <http://ministryofpeace.jp/>
- OurWorld2.0 倫理と環境:コスタリカの教訓 口バート ブラジアック
<http://ourworld.unu.edu/jp/ethics-and-environmentalism-costa-ricas-lesson/>
- 全国地球温暖化防止活動推進センター <http://www.jccca.org/>
- EICネット環境用語集 <http://www.eic.or.jp/ecoterm/>
- 外務省 わかる!国際情勢 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/wakaru/>
- 伊藤千尋公式ホームページ <http://homepage1.nifty.com/CHIHIRITO/>
- 「平成22年度カーボン・ニュートラル等に関するコスタリカ基礎情報収集」
日本貿易振興機構 (ジェトロ) メキシコ・センター
- 「気軽にできる温暖化対策。あなたもカーボン・オフセットしてみませんか」環境省
- 「戦争する国、平和する国」(佼成出版社 小出五郎)
- 「カルトウング平和学入門」(法律文化社 ヨハン・ガルトウング、藤田明史他)
- 「コスタリカ エコツーリズムの国」(千早書房 辻丸純一)
- 「コスタリカを知るための55章」(明石書店 国本伊代)
- 「コスタリカを学ぶ」(コスタリカ政府観光局)

ご協力いただいた方たち (敬称略)

- 三輪由紀子



2011年度教材作成チーム

碧南市 犬山市 あま市 長久手町 扶桑町
 特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
 公益財団法人 愛知県国際交流協会

世界の国を知る  世界の国から学ぶ
わたしたちの地球と未来

 コスタリカ共和国 

2012年3月

**発行
編集**

公益財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ

TEL:052-961-7904 FAX:052-961-8045

E-mail:koryu@aia.pref.aichi.jp

URL:http://www2.aia.pref.aichi.jp

印刷

トッパン・フォームズ株式会社



